

基礎感染症学実習

科目到達目標: 病原体の特徴を理解し、診断・同定ができる。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	5/30(火)	3	感染生化	分離培養(1), グラム染色	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	細菌を図示し、形態と染色性による分類ができる。	グラム染色性
2		4, 5.5	感染生化	真菌		細菌学	真菌の特徴が説明できる	<i>Candida albicans</i> 、真菌の二形性、germ tube
3	6/6(火)	3	感染生化	分離培養(2)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	細菌を図示し、形態と染色性による分類ができる。	グラム染色性、Genus <i>Staphylococcus</i> 、Genus <i>Escherichia</i>
4		4, 5.5	感染生化	細菌の同定(1)		細菌学	細菌学的診断と血清学的診断ができる。	細菌の栄養と物質代謝、血清学的診断
5	6/8(木)	3	感染生化	細菌の同定(2)	藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮	細菌学	腸内細菌科細菌の同定ができる	Genus <i>Escherichia</i> 、Genus <i>Salmonella</i> 、Genus <i>Shigella</i>
6		4, 5.5	感染生化	マイコプラズマ、芽胞染色		細菌学	マイコプラズマ、芽胞菌の特徴が説明できる	Genus <i>Mycoplasma</i> 、Genus <i>Clostridium</i> 、Genus <i>Bacillus</i>
7	6/13(火)	3	感染生化 ETU3-1~2	ウイルス学実習: 細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔 常城 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染により細胞に異常を生じること、形態変化の観察によって知る。	細胞形態の変化、細胞死、倒立顕微鏡
8		4, 5.5				ウイルス学		
9	6/15(木)	3	感染生化 ETU3-1~2	ウイルス学実習: 血清検査	景山 誠二 金井 亨輔 常城 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、血清を材料とする診断学の一端を学ぶ。	血清、抗原、抗体、HA、HI
10		4, 5.5				ウイルス学		
11	6/20(火)	3	感染生化 ETU3-1~2	ウイルス学実習: 核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔 常城 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、ウイルス核酸を材料とする診断学の一端を学ぶ。	遺伝子増幅、PCR、電気泳動、分子量、遺伝子配列
12		4, 5.5				ウイルス学		
13	6/22(木)	3	感染生化 ETU3-1~2	線虫類	大槻 均 近藤 陽子	医動物学	回虫、アニサキスなど主要な線虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	回虫、蟯虫、糞線虫、アニサキス
14		4, 5.5		吸虫類		医動物学	主要な吸虫類の形態学的特徴を把握し診断できる	肺吸虫、日本住血吸虫、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
15	6/27(火)	3	感染生化 ETU3-1~2	条虫類	大槻 均 近藤 陽子	医動物学	主要な条虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	エキノコックス、日本海裂頭条虫、マンソン裂頭条虫、無鉤条虫
16		4, 5.5		原虫類		医動物学	主要な原虫類の形態学的特徴と組織像を把握し診断できる	赤痢アメーバ、ジアルジア、クリプトスポリジウム、
17	6/29(木)	3	感染生化 ETU3-1~2	原虫類	大槻 均 近藤 陽子	医動物学	マラリアなど主要な原虫の形態学的特徴を把握し診断できる	熱帯熱マラリア、三日熱マラリア
18		4, 5.5		原虫類		医動物学	主要な原虫と衛生動物の形態学的特徴を把握し診断できる	トキソプラズマ、ニューモシスチス、マダニ

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6

学位授与の方針と関連: 2、3

評価: 実習態度およびレポートによる。3分野の実習内容を同じ比率で評価する。

その他: 実習用白衣を用意しておくこと。白衣未着用・サンダルでの実習室入室は認めない。実習室内での携帯電話の使用は認めない(タイマーとしても不可)。